

選ばれて、使われて。長年の実績が信頼の証。

トクチオン[®]

殺虫剤分類 1B

乳剤

[®]はアリスタ ライフサイエンス(株)の登録商標です。

アザミウマ類、ネダニ類、
ハダニ類などの難防除害虫に



適用拡大でさらに使いやすく!

- にら/ニラフシダニ
- ねぎ/クロバネキノコバエ類
- いちご/アブラムシ類
- キャベツ/シロイチモジョトウ
- てんさい/ハダニ類 (1500倍が追加)
- ★たまねぎ、ねぎ、にんにく、てんさいで
無人航空機散布ができるようになりました!

トクチオン乳剤の特長

- 野菜、果樹、茶、花き類などに発生する多くのチョウ目害虫(ハマキムシ類、コナガ、ヨトウムシなど)、アブラムシ類、コナカイガラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類に優れた殺虫力を持つ、まさに農家の常備薬です。
- 接触毒と食毒の作用を持ち、効果の発現はやや遅効的ですが、優れた殺虫力を發揮し、比較的の残効性のある薬剤です。



ネダニ



ネギアザミウマ



ミカンキイロアザミウマ



ツメクサガ



ハリガネムシ類



ハダニ

適用害虫および使用方法

(2025年12月現在の登録)

作物名	適用病害虫名	希釗倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロチオホスを含む農薬の総使用回数
みかん	コカクモンハマキ、フーバラゾウムシ	1000倍	200~700ℓ /10a	収穫30日前まで	3回以内	散 布	3回以内
	フジコナカイガラムシ	1000~1500倍		収穫60日前まで	5回以内		5回以内
	コナカイガラムシ類、ハマキムシ類	1000倍		収穫75日前まで	2回以内		2回以内
	カキノヘタムシガ	1000倍		収穫前まで (但し収穫7日前まで)	5回以内		5回以内
	フジコナカイガラムシ、マイマイガ	1000倍					
	アザミウマ類、ハマキムシ類	1000倍					
	モモノゴマダラノメイガ	1000倍					
	ネスキノゴカワガ	1000倍					
	コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ	1000倍		収穫21日前まで	2回以内		2回以内
	アオムシ、ウバワ類、アブラムシ類	1000倍					
キャベツ	シロイチモジヨトウ	16倍	1.6ℓ /10a	収穫7日前まで	4回以内	無人航空機による散布	4回以内
	ネギハモグリバエ	8倍	0.8ℓ /10a				
	アザミウマ類	300倍	25ℓ /10a				
たまねぎ	アザミウマ類	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫14日前まで	3回以内	散 布	4回以内 種球浸漬は1回以内、散布及び無人航空機散布は合計3回以内
	シロイチモジヨトウ	16倍	1.6ℓ /10a				
	アザミウマ類	—	—				
にんにく	ネギコガ	1000倍	100~300ℓ /10a	植付前	1回	120分間種球浸漬	3回以内
	チューリップサビダニ	16倍	1.6ℓ /10a				
	アザミウマ類	—	—				
ばれいしょ	ジャガイモガ、ヨトウムシ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫14日前まで	3回以内	散 布	3回以内
	アブラムシ類	16倍	1.6ℓ /10a				
	—	—	—				
かんしょ	ハスモンヨトウ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫21日前まで	2回以内	散 布	4回以内 (植付前の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
	ナカジロシタバ	1000~2000倍	—				
	—	—	—				
あずさ	アズキノメイガ、ツメクサガ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫30日前まで	3回以内	散 布	2回以内
	ハダニ類	1000~1500倍	—				
	—	—	—				
いんげんまめ	マメシングイガ、ハダニ類	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫21日前まで	3回以内	散 布	3回以内
	シロイチモジマダラメイガ	1000倍	—				
	ハスモンヨトウ、アブラムシ類	1000倍	—				
だいす	ヨトウムシ、カメノコハムシ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫30日前まで	2回以内	無人航空機による散布	2回以内
	アブラムシ類、ハダニ類	1000倍	—				
	—	—	—				
てんさい	テンサイモグリハバエ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫30日前まで	2回以内	無人航空機による散布	2回以内
	テンサイモグリハバエ	16倍	1.6ℓ /10a				
	—	—	—				
茶	ハマキムシ類、チャノキロアザミウマ	200~400ℓ /10a	摘採21日前まで	1回	散 布	1回	1回
	カンザワハダニ、チャドクガ	1000倍	1.8ℓ /m²	収穫90日前まで	2回以内	土壤灌注	2回以内 (植付時の土壤混和は1回以内)
	—	100~300ℓ /10a	—	—	—	—	—
さとうきび	アオドウガネ	16倍	1.6ℓ /10a	収穫7日前まで	3回以内	散 布	4回以内 (定植時の土壤混和は1回以内、散布は3回以内)
	ハリガネムシ類	—	—				
	—	—	—				
ねぎ	アザミウマ類、シロイチモジヨトウ	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫21日前まで	1回	株元灌注	2回以内 (土壤混和は1回以内、株元灌注は1回以内)
	ネギコガ、ネギハモグリハバエ	1000倍	—				
	ネダニ類、クロバネキノコバエ類	16倍	1.6ℓ /10a				
にら	ネダニ類	2000倍	3ℓ /m²	収穫21日前まで	1回	—	1回
	ニラフシダニ	—	—	収穫60日前まで	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—
らっきょう	ネダニ類	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—
いちご	ハダニ類	1000倍	100~300ℓ /10a	収穫75日前まで	3回以内	散 布	3回以内 (假植床植付時の土壤混和は1回以内)
	キンケクチブトゾウムシ成虫	—	—				
	アブラムシ類	—	—				
花き類・観葉植物	アザミウマ類	1000倍	100~300ℓ /10a	発生初期	5回以内	散 布	5回以内
	（バラ、シクラメン、ペゴニア、宿根かすみそうを除く）	—	—				
	—	—	—				
ばら	アザミウマ類、ハダニ類	1000倍	100~300ℓ /10a	6回以内	散 布	6回以内	5回以内
	アザミウマ類、ハダニ類	—	—				
	—	—	—				
ブリムラ	キンケクチブトゾウムシ成虫	1000倍	200~700ℓ /10a	5回以内	散 布	5回以内	5回以内
	シクラメンベゴニア	—	—				
	—	—	—				
宿根かすみそう	ヨトウムシ、ナスハモグリハバエ	1000倍	25~180ℓ /10a	3回以内	散 布	3回以内	4回以内
	アザミウマ類、ハダニ類	—	—				
	—	—	—				
樹木類	フーバラゾウムシ	1000倍	0.5~1ℓ /m²	発生初期	4回以内	散 布	2回以内
	（つばき類、さくらんぼ、プラタナスを除く）	—	—				
	—	—	—				
つばき類	チャドクガ、フーバラゾウムシ	1000倍	25~180ℓ /10a	2回以内	散 布	2回以内	5回以内
	アメリカシロヒトリ	—	—				
	フーバラゾウムシ	—	—				
たばこ	タバコアオムシ、ヨトウムシ	1000倍	0.5~1ℓ /m²	3回以内	散 布	3回以内	5回以内
	アブラムシ類、ジャガイモガ	—	—				
芝	アザミウマ類	—	—	—	—	—	—
	シバツトガ	—	—	—	—	—	—

使用上の注意(拔粋)

- にらに使用する場合は、前作のにらを地際から刈り取りした後、できるだけ速やかに株元灌注し、希釗液が直接茎葉にかからないように注意してください。
- たまねぎに対して希釗倍数300倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度運動式地上液剤散布装置を使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 眼に入らないよう注意してください。
- 皮膚に付着しないよう注意して使用してください。
- 火気には十分に注意してください。
- 魚毒性等…水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。
- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器はほ場等に放置せず適切に処理してください。
- 冬期に保管すると容器の底部に沈降物が認められる場合があります。そのような場合には、使用前に容器を逆さまにしてボトルを十数秒程度振っていただくと均一に分散し、効果・物理性共に問題なくご使用いただけます。



最新の登録内容

アリストライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号

TEL.03-5203-9350

<https://www.arystalifescience.jp/>

25.12TK⑥A/T